

# 琉球大学学術リポジトリ

## 米国管理下の南西諸島状況雑件 会談録（日・琉球 首脳、政府高官）Ⅷ

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-01-21 キーワード (Ja): 椎名, 三木, 外務大臣, 太田, 松岡, 屋良, 主席, 堀総務副長官, ランパート高等弁務官, 屋良主席, 愛知外務大臣に対する要請書 キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/20.500.12000/43191">http://hdl.handle.net/20.500.12000/43191</a>

45/228

明司、赤松西議員、米俣岡係者

秘  
無期限

大 臣 手送付(2)

事務次官 条約局長 アメリカ局長  
 外務審議官 条約課長 参事官  
 官房長官 安全保障課長 北米才一課長  
 官房総務参事官  
 官房書記官

同日、赤松 両議員の在沖  
 米側使譯者との会見に付

45.12.24  
 米北一(有記)

目下沖縄と新向中の 門司亮(民)議員  
 は 23日 ライト 参事官と、本松  
 参事(社)議員と同日 フォー 氏と  
 夫、往新し 会見に由る。其  
 際、会見要旨 下記のとおり。即  
 ち、

(注) 本要旨は、沖縄警備司令部調査官  
 米北両議員から、口頭で聴取したところ。

GA-5

外務省

3028

2

準備委員会(本部) 新田参事官が  
 調査官から聴取し、24日午前  
 米側使譯者との会見に付、  
 在沖米側使譯者との会見に  
 付、昨23日 沖電、北米才一課長  
 長官の報告に付、

記

1. 門司亮(民)議員とライト 参事官  
 両氏の会見 (12月23日 15:30 参事官邸)

(1) 内閣委員より、この事件の経緯如何と  
 聴取した。参事官は、特に答へず、  
 報告をした。(同委員の追問に、  
 「会見要旨」  
 の内容不詳)

(2) 系満事件の裁判に付、裁判は

GA-6

外務省

公正かつ厳正に実施せしめられた  
ことが、これを許した。『5』は『4』の

とあり、と答えた。

(3) 沖境の裁判権、捜査権、裁判の  
権限を實現するに必要と云ふ。

『5』は「9月12日付で云ふ。中日  
条約に決まらぬ」と答えた。

(4) 20日のラポート声明に於いて誤解を  
招いたことは、取柄を以て認められた。

と云ふ。『5』は「23日 善が2 撤去  
に際して、説明を所した。撤去の期を

遅らせることは、と答えた。

(5) 善の題を「南」に界、北が、時々の  
本にあり、移すにせられた。

2. 赤松勇(社)横濱とフイリ-民政會との  
合見(12月23日 15:00 政府)

(1) 赤松横濱上り、(年滿事件の)裁判、やり直し  
に必要と云ふ。『5』は「世界に

わたるその中、制度上、再審をせよ。二つ  
事件の再審を、(F) 努力する。合議

と云ふ。『5』は「再審を、と答えた。

(2) 裁判権、捜査権の権限に於いて、『5』は  
「沖境の本に、復帰するに、困難なり」と

答えた。

(3) 算定上、半年犯罪の絶滅を要す  
と云ふ。『5』は「算定上、と云ふ。

犯罪を、と云ふ。『5』は「と云ふ」と答  
えた。





大臣	森田局長	アメリカ局長
事務次官	森田局長	参事官
外務審議官	森田局長	北米課長
官房長	安全保障課長	
官房総務参事官		
官房書記官		

門司、赤松、西條員の在沖

米例債保費の会見について

45.12.24  
米北-(在沖)

目下沖繩と新内中の門司亮(氏)議員  
は23日5時10分高野参事官と、赤松

・松野(氏)議員と同日7時45分高野と  
赤松、佐野と会見した。理由は、

附の会見要旨下記のとおり。即  
ち参考。

(注) 本要旨は、沖繩米例債の管理調査員  
赤松、西條員から、10分間聴取した。以上。

準備委員会の各部、新田参事官の官  
調査員から聴取し、24日午前5時10

分迄、1名6分20秒。在沖、沖繩米例  
債、昨23日迄、沖繩、北米課長

高野参事官、報告1名5分20秒。  
以上。

記

1 門司亮(氏)議員と5時10分高野参  
事官との会見 (12月23日 15:30 高野参事官)

(1) 門司議員より、この事件の原因如何と  
答へられた。高野参事官は、

報告した。(同席の佐野、赤松、高野  
の発言不詳)

(2) 赤松参事官の参事官(在沖) 参事官



1 最近の農産物の生産状況について  
G.A. による調査結果「5」は「4」の

とありと答えた。

(3) 中国の農産物検査制度の現状  
検査と実施の状況について

「5」は「4」の26%と42%とあり、半日  
実施の状況についてと答えた。

(4) 20日の「5」は「4」の誤解を  
招いたことと取消されたことについて

とあり、「5」は「23日」の検査  
の実績についてと答えた。

「5」は「4」の26%と42%とあり、半日  
実施の状況についてと答えた。

(5) 農産物の検査制度の現状  
検査と実施の状況について

2 香港貿易(北)調査レポート-1990年  
「5」(12月23日 15:00)「5」

(1) 香港貿易(北)調査レポート-1990年  
「5」(12月23日 15:00)「5」

「5」は「4」の26%と42%とあり、半日  
実施の状況についてと答えた。

「5」は「4」の26%と42%とあり、半日  
実施の状況についてと答えた。

(2) 農産物の検査制度の現状  
検査と実施の状況について

と答えた。

(3) 農産物の検査制度の現状  
検査と実施の状況について

「5」は「4」の26%と42%とあり、半日  
実施の状況についてと答えた。

(4) 香か又初出の早急なる実物に寄進した  
 こと、91、92年和の出来は、91年  
 年と答えた。

(5) 国魂の案評意等々中止した事  
 1823年「91、92年」の事、91年  
 1824年(西暦)  
 1824年と答えた。

(6) 最後は古松城より「91年」年打死  
 1824年、91、92年、93年、94年、95年、96年、97年、98年、99年、100年  
 1824年と答えた。日本在野  
 親身のこと、91、92年、93年、94年、95年、96年、97年、98年、99年、100年  
 1824年と答えた。